

基本構想

魅力と活力にあふれる元気都市 寝屋川

寝屋川市は、市民の参画や市民との協働によるまちづくりを積極的に進め、地域力を培ってきました。地域主権改革が進展し、人口減少や少子高齢化が進む中、この力を糧に市民がまちづくりの主役であるという「みんなのまち基本条例」の理念に基づいたまちづくりを進めることができます。真の市民自治につながります。

一人ひとりの力をまちづくりに結集し、みんなが誇れる住みよいまちをめざします。

「魅力と活力にあふれる元気都市」とは…

●市民が主役

市民の視点に立ったまち

●まちの活気

市民がいきいきと活動し、元気あふれるまち

●安全・安心

安全で安心して暮らせるまち

●愛着と誇り

愛着や誇りが持て、満足感が得られるまち

●次世代への継承

子どもたちに引き継げるまち



市民が主役

次世代への継承

魅力と活力にあふれる 元気都市 寝屋川

まちの活気

愛着と誇り

安全・安心

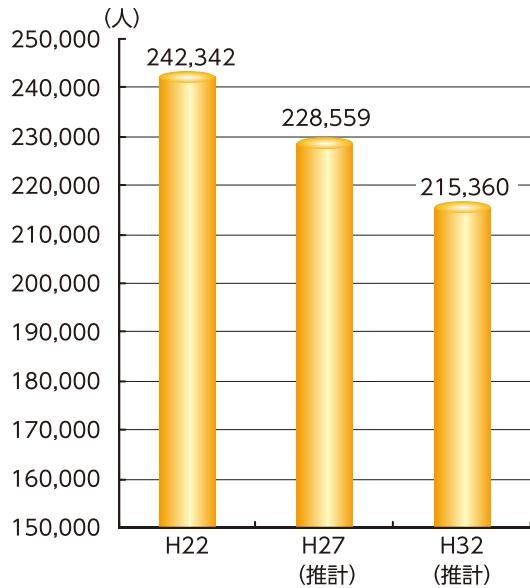
計画は、初年度を平成23年度、目標年次を平成32年度とし、計画期間を10年とします。

寝屋川市の将来人口を推計すると、10年後には22万人を割り込むと予想されます。

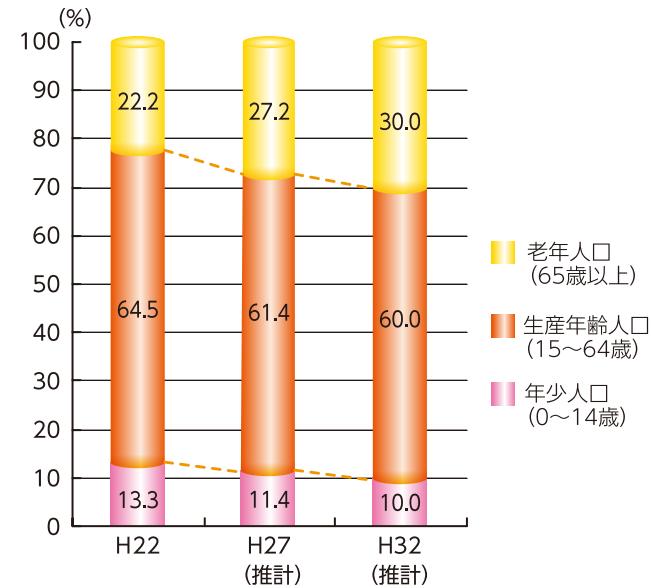
人口の減少は、自主的な市民活動や市政運営にも影響を及ぼすことが考えられますが、一方で、人口密度が非常に高い本市においては、新たなまちづくりの可能性を秘めています。

こうしたことから、第五次寝屋川市総合計画の目標年次である平成32年の人口は、22万人と想定し、人口減少の中にあっても、まちのにぎわいや人の元気を創出していく工夫を行い、魅力と活力にあふれるまちづくりを推進していきます。

■ 寝屋川市の将来人口推計



■ 年齢3区分別人口割合の推計



平成22年は、10月1日現在の住民基本台帳及び外国人登録原票の人口です。

平成27年と平成32年の将来人口と年齢3区分別人口割合は、「社会移動を含む出生中位」により推計しています。

寝屋川市の将来都市像である《魅力と活力にあふれる元気都市 寝屋川》にふさわしい安全・快適な生活環境を形成するとともに、ゆとりとにぎわい、うるおいある都市空間を創出します。

生活圏域の充実

4つの鉄道駅を都市の核とし、駅周辺地域、それを取り巻く生活圏域の整備と活性化により、まちのにぎわいと活力を高めます。



幹線道路沿いのまちづくり

第二京阪道路をはじめとする幹線道路沿道の特長をいかし、まちづくりの誘導、都市基盤の整備、農地等の身近な緑の空間の保全など、地域の特性に応じたまちづくりを進めます。



良好な住環境の形成

ゆとりある生活空間の創出のため、良好な住環境の維持・向上とともに、安全・安心なまちづくりに取り組みます。



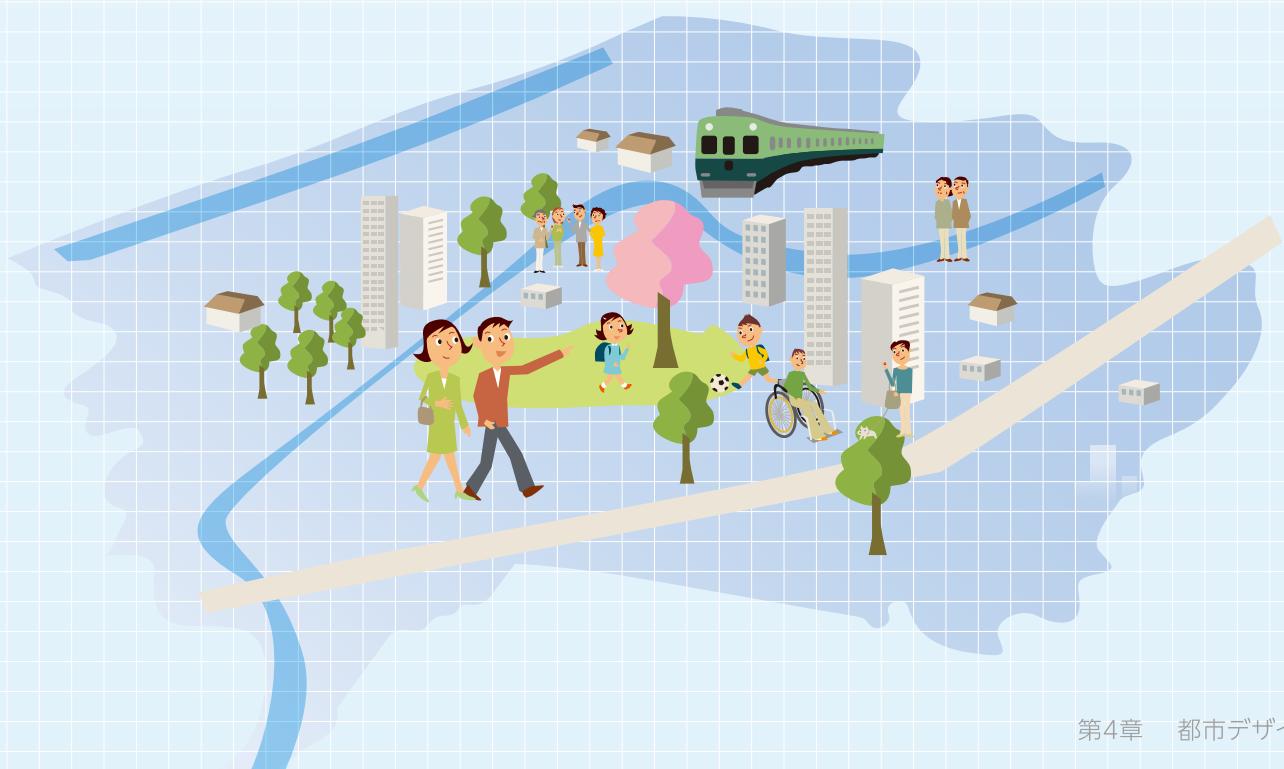
水・緑と歴史・文化が息づく「ねやがわらしさ」の創造

寝屋川、友呂岐水路など市内をめぐる河川に沿って広がる緑、東部丘陵の豊かな農地、街道の面影があるまちなみ、淀川沿いに広がる身近な自然など、水・緑と歴史・文化を活用し、うるおいある都市空間づくりを進めます。



まちをつなぐネットワークづくり

すべての市民が活動しやすく、快適に暮らせるまちづくりをめざし、道路網や公共交通の整備など、人と人、地域と地域をつなぐネットワークづくりを進めます。



どのようなまちづくりを進めるかを分野別に示す「まちづくりの方向」と、どのようにしてまちづくりを進めるかを示す「市政運営の方向」に基づき、めざすべきまちの姿《魅力と活力にあふれる元気都市 寝屋川》を実現していきます。

第1節 まちづくりの方向

① 安全で安心できるまちづくり

市民が安心して生活できるまちにするためには、市民の生命や財産などの安全が確保されていることが重要です。

市有建築物や民間建築物の耐震化を進めるとともに、市街地などの治水機能を高め、併せて浸水の防除を図り、災害に強いまちづくりを推進します。

また、災害時にも、被害を最小限にとどめるための消防力・救急救助体制の充実強化や地域防災力の向上に努め、新たに生じる危機に対しても起こり得る状況を想定し、万が一の事態に備えるため、危機管理体制を充実します。

さらに、市民、関係機関、行政が連携し、地域防犯活動の促進を図り、犯罪や非行のないまちづくりを推進します。

取組内容

■災害に強いまちの実現

■危機管理体制の充実

■犯罪のないまちづくりの推進

こんなまちがいいな
「ねやがわ未来予想図」絵画展
【平成21年度開催】



最優秀賞 田井小学校 1年生
岩花美紗さん



最優秀賞 南小学校 3年生
大高奈々さん





2

健康でいきいき暮らせるまちづくり

市民が健康で安心して、いきいきと暮らせるまちにするためには、ともに助け合い、支えあうことが重要です。

平和・人権意識の高揚を図るとともに、男女が仕事と家庭、地域生活を両立できるような環境を整備し、だれもが尊重されるまちづくりを推進します。

また、保健・医療・福祉の各分野において連携のとれた施策を展開しながら、地域に密着した保健・福祉サービス及び生涯を通じた健康づくりや地域医療体制を充実します。

さらに、市民が安心・安定した生活を送るため、国民健康保険などの社会保障制度の適正な運営に努めます。

加えて、支援を必要とする高齢者や障害者などを地域全体で支えあうしくみづくりを推進するとともに、安心して子育てができる環境を整備します。

取組内容

■だれもが尊重されるまちの実現

■市民の健康づくりの推進

■地域で支えあう福祉の推進

■子育てしやすい環境の整備



最優秀賞 神田小学校 5年生
桙野夏生さん



最優秀賞 桜小学校 5年生
細野衣音さん

3 夢を育む学びのまちづくり

愛着や誇りを感じるまちにするためには、夢を育む学びの場を充実させることが重要です。

次代を担う子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな身体など調和のとれた育成を図り、一人ひとりの個性を尊重しつつ能力を伸ばし、個人として社会の一員として生きる力を育む教育を進めるとともに、学校、家庭、地域が連携することにより、地域全体で青少年の健全な育成を推進します。

また、市民が生涯にわたって、あらゆる機会にあらゆる場所で学習することができるよう多様な生涯学習の機会の提供と、スポーツに親しめる環境づくりを進め、心身ともに健やかに過ごせるまちづくりを推進します。

さらに、市民の自主的な文化活動を促進し、地域の伝統文化に対する理解と愛護意識を高め、地域資源をいかした文化の振興に努めます。

加えて、多くの人が国内外の交流に参加しやすい環境をつくり、地域の多文化共生社会をめざします。

取組内容

■学校教育の充実

■青少年の健全育成の推進

■生涯学習の充実

■文化の振興・スポーツ活動の推進

■国内外の交流の推進



4 快適でうるおいのあるまちづくり

安全で快適な暮らしを営み、次世代に引き継げるまちにするためには、都市基盤整備やおもむきのある景観形成を進め、魅力ある都市空間を創出することが重要です。

駅周辺をはじめとして、地域の特性に応じた都市基盤整備を進めるとともに、良好な居住環境の確保を図り、定住性の高いまちづくりを計画的に推進します。

また、安全な水道水の供給、適切な下水処理や道路網の整備、地域と地域をつなぐ公共交通体系の形成などにより、快適な住環境を備えた利便性の高いまちづくりを推進します。

さらに、建築・開発行為に景観上の配慮を反映させ、屋外広告物の規制・誘導などを進めるとともに、水と緑が息づく都市空間を創出するため、公園や水辺環境の整備・保全を図り、周囲との調和のとれたうるおいのあるまちづくりを推進します。

取組内容

■計画的なまちづくりの推進

■安全でおいしい水の供給

■下水処理の推進

■利便性の高い快適なまちの実現

■水とみどり豊かなまちの実現



5 環境を守り育てるまちづくり

豊かな自然と資源を次世代に引き継ぎ、市民が自然の恵みを享受できるまちにするためには、地球環境への負荷が少ない地域社会の実現が重要です。

市域全域での温暖化対策を進め、低炭素社会実現に向け、環境に優しいまちづくりを推進します。

また、ごみの減量、リサイクルへの意識の向上を図り、市民、事業者、行政が各自の責任と役割に応じた行動が実践できるような資源循環型社会の構築を進めるとともに、廃棄物の適正な処理を行い、快適で美しいまちづくりを推進します。

取組内容

■環境の保全

■ごみの減量・資源化の推進

■廃棄物の適正な処理



優秀賞 池田小学校 3年生
岩井俊樹さん



優秀賞 池田小学校 3年生
中川朝陽さん



優秀賞 点野小学校 4年生
古西雛之さん



6 活力あふれるにぎわいのまちづくり

ひとが元気で、にぎわいのあるまちにするためには、産業の安定化、活性化と同時に、安全・安心な消費生活の実現が重要です。

地域商業の活性化や消費者のニーズに対応した商業活動を推進するため、にぎわいと活力のある商店街づくりを支援するとともに、工業の活性化を図るため、経営の高度化や技術力強化を支援します。

また、都市近郊における多様な農空間の活用を図り、地産地消の取組を推進します。

さらに、消費者への的確な情報提供による啓発や消費者問題の相談などにより、消費者保護を推進します。

取組内容

■商業の振興

■工業の振興

■農業の振興

■消費者保護の推進



優秀賞 神田小学校 5年生
菅谷朱理さん



優秀賞 桜小学校 5年生
渡部祐美さん



優秀賞 三井小学校 5年生
坂口菜々花さん



優秀賞 桜小学校 5年生
川江洋輔さん

第2節 市政運営の方向

1 市民が主役のまちづくり

市民が主役のまちにするためには、市民とともに歩む自治経営を進めていくことが重要です。

市民との協働によるまちづくりを実現するため、市民参画を推進するとともに、地域の力を結集して地域課題の解決に取り組むしくみづくりを進めます。

また、多様化、高度化する市民ニーズを把握し、市民の声を広く市政に反映するため、積極的な情報発信と説明責任のもと、透明性が確保された行政運営を推進します。

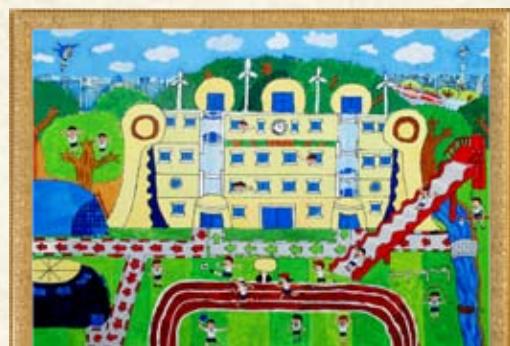
さらに、寝屋川市のイメージを高めるため、「ねやがわブランド」の確立を図り、まちの魅力を発信します。

取組内容

■コミュニティづくりと協働の推進

■情報共有の充実

■寝屋川市のイメージアップ



優秀賞 神田小学校 5年生
一谷薰平さん



優秀賞 東小学校 6年生
白石智也さん



優秀賞 梅が丘小学校 5年生
井上希美さん

2 将来を見据えた自治経営

人口減少、少子高齢化や地方分権改革が進展する中で、自立した行財政運営を行うためには、将来を見据えた戦略的な自治経営が重要です。

計画的な財政運営のもと、財政の健全化に取り組み、持続可能な財政の確立に努めます。

また、スリムな組織で最大の市民サービスをめざし、機動的な組織運営を推進します。

さらに、行財政改革を不斷に取り組むべき課題として積極的に進め、サービスの質に配慮した効率的で効果的な行政運営を推進します。

取組内容

■健全な財政運営

■効率的な行政運営

■市民サービスの充実



優秀賞 国松緑丘小学校 6年生
久保壮斗さん



優秀賞 宇谷小学校 6年生
足立麻衣さん



優秀賞 成美小学校 6年生
西野由希さん



優秀賞 国松緑丘小学校 6年生
福井楓さん